

テニスのゲームのすすめかた

テニスのしあいは【ポイント】→【ゲーム】→【セット】→【マッチ】のじゅんにしんごうします。

● ポイント

ポイント	0	1	2	3	4
ひょうじ	0	15	30	40	G
よみかた	ラブ	ファイティーン	サーティー	フォーティー	ゲーム

● ポイントのかぞえかた

15-0	15-15	30-15	40-15	40-30	40-40	A	G
ファイティーン ラブ	ファイティーン オール	サーティー ファイティーン	フォーティー ファイティーン	フォーティー サーティー	デュース (Deuce)	アドバンテージ (Advantage)	ゲーム (Game)

- さきに4ポイントをとったほうが「ゲーム」をかくとします。
- サーブをするほうからさきにかぞえます。
- おたがいに3ポイントずつとてどうてんになったときは「40-40／デュース」となり、
そのあと2ポイントさがつくまでゲームはおこなわれます。
「デュースの」のつぎのポイントをとると「アドバンテージ」となり、
「アドバンテージ」をもっているほうが、つぎのポイントをとると「ゲーム」をかくとします。

● セット

- 1ゲームごとにサーブけんをこうたいし、2ゲームいじょうのさをつけてさきに6ゲームとるとセットのしようしゃとなります。
- ※ 5-5になったばあいはさきに7ゲームとるとセットのしようしゃとなる
- ※ 6-6になったばあいはおおくのたいかいでタイブレークがさいようされていて、タイブレークのしようしゃが7-6でセットのしようしゃ

● エンドのこうたい

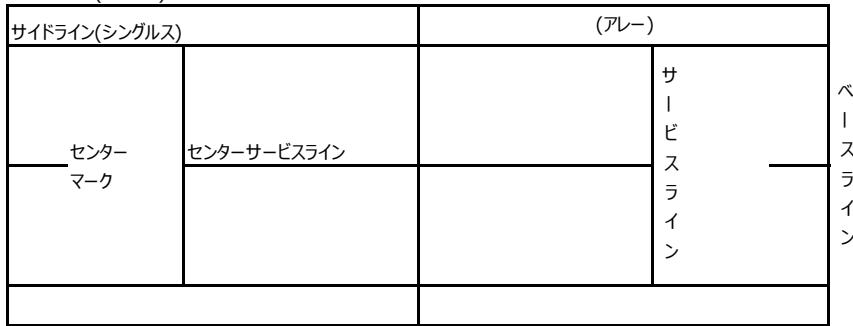
- かくセットできすうゲーム(だい1ゲーム、だい3ゲーム、だい5ゲーム….)がしゅうりょうしたらエンドをこうたいします(エンドチェンジ)。
- タイブレークでは6ポイントごとにエンドをこうたいします。

● サービス

- サーバーは、だい1ポイントはデュースサイド(コートみぎサイド)からサービスをおこない、
だい2ポイントはアドバンテージサイド(コートひだりサイド)からサービスをこない、ゲームしゅうりょうまでこれをこうごにおこないます。
- サーバーは1ポイントにつき2きゅうサービスをうつことができます。1きゅうめのサービスを「ファーストサービス」、
2きゅうめのサービスを「セカンドサービス」とよびます。2きゅうつづけてしっぱいするとあいてのポイントとなります(ダブルフォルト)。

● コートのラインのよびかた

サイドライン(ダブルス)



テニスコートのたてのながさ(ベースラインからベースラインかん) : 23.77メートル

テニスコートのよこのながさ : シングルス : 8.23メートル・ダブルス : 10.97メートル

(ダブルスコートはよこに2.74メートルひろく、そのひろくなつたぶぶんを「アレー」とよぶ)

・ ベースライン

コートのたてはうこうのりょうはしをむすぶライン

・ サイドライン

コートのよこはうこうのりょうはしをむすぶライン

・ サービスライン

ネットのりょうがわから6.40メートルのところで、

サイドラインとへいごうにひいたライン

・ サービスコート

サービスラインとネットにかこまれたエリア

・ サービスセンターイン

サービスコートをきんとうにわけるライン

※ ネットちゅうおうのたかさは0.914メートル、りょうはしは1.07メートル